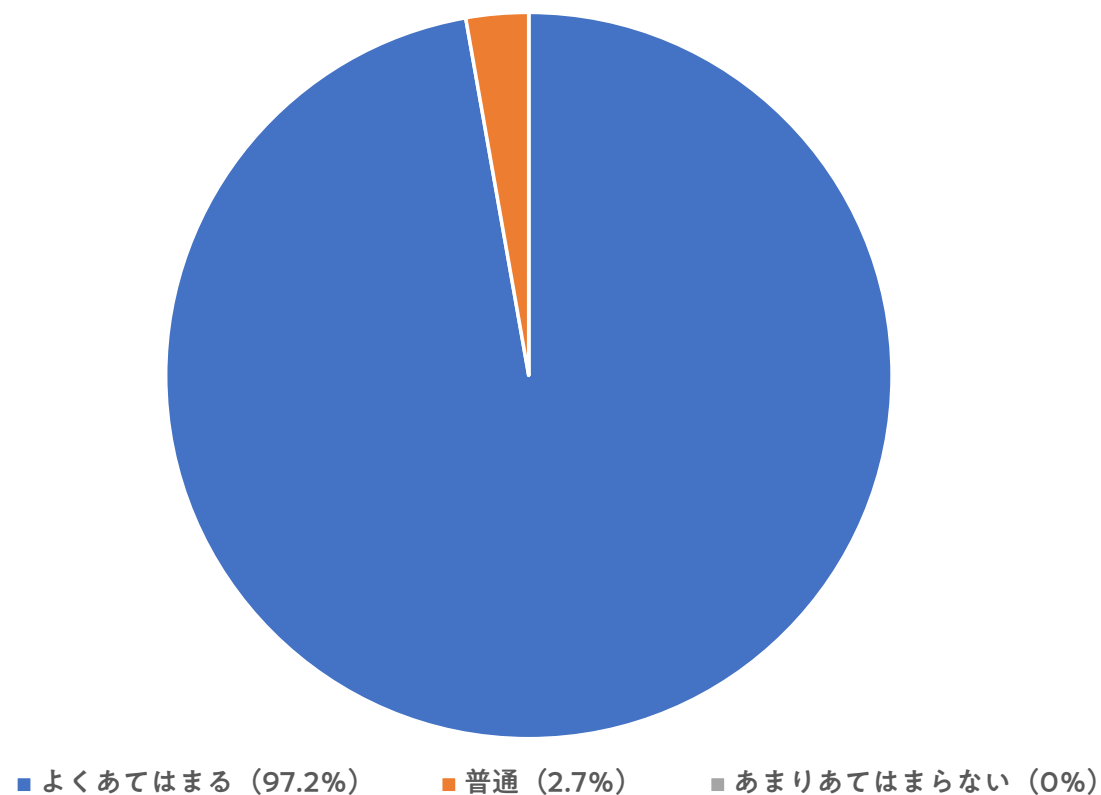


令和七年度 二学期 保護者アンケート 集計結果

回答対象園児数	159名
回答入力園児数	105名
回答割合	66.0%

学校法人光薫学園 あさひ幼稚園

設問1. 二学期の間、お子さまの成長を実感することができましたか？



設問2. 設問1について、どのような点が成長だなと感じましたか？

① 行事（運動会・発表会等）を通じた成長【35票】

- ・緊張しながらも堂々と発表する姿に
- ・人前で表現を楽しめるようになった
- ・皆で協力し、やり遂げる経験を得られた
- ・行事を通して自信がついた
- ・アイデアを出し、主体的に参加する姿が見れた

発表会では、我が子と言うよりクラスみんなの成功を感じました

② 言葉・伝える力（語彙・説明・表現）【34票】

- ・園での出来事を具体的・明確に説明できるように
- ・先生の話や翌日の予定を伝えられる
- ・語彙力・日本語力の伸びを感じる
- ・自分の気持ちや考えを言葉にできる
- ・手紙を書く・文字への関心が

振付を一生懸命覚えて頑張っている姿に、みんなで息を合わせる集団行動もできるようになったな！と成長を感じた

何かしてもらった際に、自分から「ありがとう」と言えるようになった

③ 友だち・社会性（関わり・協力・思いやり）【32票】

- ・友だちとの関わりが広がり、深まった
- ・譲る・相手の気持ちを考える行動を見せるように
- ・話し合いや協力ができる
- ・特定の友だちだけでなく交流が拡大した
- ・年下・周囲の人を喜ばせたい気持ちがあった

園の出来事を話してくれるとき、
登場するお友達の名前が増えました

④ 生活面の自立（身支度・排泄・食事等）【25票】

- ・着替え、排泄、手洗いの自立ができるように
- ・トイレトレーニングが進んだ
- ・給食を完食し自信に
- ・切り替えが上手になった

帰ってきて明日持って行く
ものや明日の行事を教えて
くれるようになった

⑤ 心の成長・内面の変化（意欲・感情調整）【23票】

- ・行き渋りの解消／楽しく通園
- ・苦手なことにも挑戦していた
- ・自分の感情を表出できる
- ・緊張・葛藤を経験し乗り越える
- ・感謝の気持ちを言葉で伝える

運動会で初めて真顔で緊張しているのを見た時。
新しい感情なり何なりが芽生えたのかなと

⑥ 表現力・創造性・集中力【18票】

- ・制作、お絵描き、工作への集中が増した
- ・作りたいものを形にする
- ・表現活動（歌・ダンス・劇）への意欲が
- ・絵本や図鑑で調べる姿勢が

自分で作りたいものを
形にできるようになった

⑦ 運動・身体・挑戦【14票】

- ・うんてい、ジャングルジム、三輪車に挑戦してできるように
- ・体の使い方が上達した
- ・運動への意欲、度胸が見えた
- ・外遊びへの積極性

三輪車やターザンをしているからか、
体の使い方がどんどん上手になってきている

⑧ 学びへの姿勢・主体性【12票】

- ・好奇心をもって調べる
- ・自分で考え行動する
- ・行事や活動に主体的に関わる
- ・「来年は小学生だから」と意識した行動があった

好奇心旺盛ではあったが、最近興味を持った
ことには絵本や図鑑をみて調べるように

設問3. 二学期の中で印象に残ったこと（行事や日々の保育）をお知らせください。

設問4. 設問3についてその理由について教えてください。

① 挑戦する力・やり抜く力（運動会・発表会等を通じて）【90票】

- ・緊張しても最後までやり切っていた
- ・大勢の前でも堂々と参加していた
- ・雨天や苦手な場面でも挑戦する姿
- ・本番に向けて努力を積み重ねていた

家の中でずっとセリフを練習していた

緊張はなく、むしろ楽しんでいたのが印象的でした

② 表現力（ダンス・歌・劇などを表す・伝える力）【55票】

- ・ 身体・言葉・音楽で表現していた
- ・ 自分の役をしっかりと理解していた
- ・ 観る人にきちんと伝えようとする意識
- ・ 表現することを楽しむ姿があった

大勢の前が苦手で恥ずかしがり屋だが、頑張って踊ったり走ったりしてる姿を見て成長をすごく感じました。

③ 主体性・考える力・話し合い【25票】

- ・子ども同士で話し合って決める経験ができていた
- ・自分の考えや理由を言葉で伝える姿があった
- ・行事や制作を「やらされる」のではなく主体的に取り組んでいた

大人に言われた事をただやるのではなく、自分で考えてああしたい、こうしたい等、なぜそれがしたいのか理由を言えるようになった。自分の意思、発言を受け入れてくれる環境があるからこそなんだろうなと感じています

④ 言葉・伝える力の成長【22票】

- ・園での出来事を具体的に話してくれる
- ・家で再現・説明・振り返りができるようになった
- ・自分の気持ちを言葉にできるようになった

自分の気持ちを言うのが苦手だったが、徐々にできてそれを先生に伝えることができ驚き

⑤ 友だち・社会性（協力・思いやり）【20票】

- ・友だちと協力する姿が見れた
- ・苦手な友だちを気遣う様子があった
- ・仲間意識やクラスの絆を感じた

本人が頑張っているのはもちろん、苦手な子に協力してあげたい！などの思いやる気持ちが見られて感動

⑥ 制作・ものづくり（季節制作・共同制作）【18票】

- ・クリスマス制作、絵画、道具作りが上手に
- ・作るものに個性や工夫が感じられた
- ・園で身につけた技術（糊・はさみ等）を感じた

保育参観でのクリスマスツリーの制作は終わりとくなくいほど楽しそうでした

⑦ 生活体験・本物体験（餅つき・菜園など）【10票】

- ・餅つき、プランター菜園など実体験ができた
- ・家ではできない体験ができ感謝
- ・食や自然への理解の深まりが見られた

餅つきの話を嬉しそうに話してくれた。お米からできていることも理解しており本物に触れる機会をいただき感謝

⑧ 運動・挑戦（走る・跳ぶ・最後までやり切る）【15票】

- ・雨の中でも最後まで頑張る姿があった
- ・苦手でも挑戦し続ける姿が見れた
- ・体力・気持ちの成長を感じた

去年は目が腫れるまで泣いて嫌がっていたが、今年はニコニコで参加できた

設問 5. 二学期より、保育活動をより身近に感じていただけるよう、お便りの方法を見直しました（コドモンでは文章中心のお知らせ、インスタグラムでは写真・動画中心の発信を交互に配信しています）。この取り組みについて、保護者の皆さまのご感想やお気づきの点がありましたらお知らせください。

① インスタ・写真／動画で園生活がよく分かる 【46票】

- ・普段見られない園での様子が分かる
- ・写真・動画で子どもの姿が具体的に伝わる
- ・安心感・信頼につながっている

写真がたくさん見れるようになってとても嬉しいです。また、他のクラスの活動などもみれてとても良い取り組みだと思います

② 子どもとの会話・振り返りにつながっている（家庭連携の視点） 【24票】

- ・インスタを見ながら子どもと話ができる
- ・子ども自身が喜んで説明してくれる
- ・家庭での関わりのヒントになっている

園生活は、子供から聞くしかないところを、実際に写真や動画を撮ってもらって【この話をしてくれてたのか！】とリンクし、とてもありがたいです！！

③ 更新頻度がちょうどよい・ありがたい（現状肯定） 【18票】

- ・今の頻度で十分
- ・多くてありがたい
- ・忙しい中での発信に感謝

今ぐらいでちょうどいいと思います

④ もっと見たい・日常の様子も増やしてほしい（期待・要望） 【14票】

- ・行事以外の日常も見たい
- ・動画をもっと増やしてほしい
- ・自分の子のクラスが写らないと少し寂しい

動画をもっとたくさん見たいなと思いました

⑤ 先生方の負担を心配・無理のない方法で（配慮・共感） 【9票】

- ・平等に写すのは大変
- ・無理のないやり方で続けてほしい
- ・手を取らない方法でよい

平等に写そうとするととても大変だと思うので先生方の負担の少ない方法でやっていただけたら

⑥ コドモン・お知らせの見にくさ（整理への要望）【11票】

- ・情報の場所が分かりにくい
- ・見返す時に迷う
- ・小さい画面で文書が読みにくい

⑦ 紙でのお知らせを希望（選択制の提案）【2票】

- ・希望者のみ紙配布を

⑧ インスタ未利用・未申請・特になし【6票】

- ・見ていない
- ・特に意見なし

見たい情報を後から見返すときに、コドモンホームのお知らせ欄、コドモンの資料室、あさひの日々のどこにあったか少し迷ってしまうことがあるため、使い分けの区分が明確になるとありがたい

文書と写真に分けてもらえるのはありがたいが、大事な文書がスマホの小さい画面で見るのが見にくい。見落としてしまうことがあるので、希望者のみ、有料でもいいので、お知らせを紙ベースで渡してほしい(できれば当日か週明けすぐ)

設問6. 来年度移行する認定こども園への理解について、現時点でご不明な点があればお知らせください。

① 特に意見・要望なし【18】

- ・「特にありません」「特になし」「ありません」「今のところ特にありません」等

② なかよし教室・預かり保育・延長保育に関すること【6】

- ・卒園式準備等による休園や、なかよし教室の短縮・休止は今後なくなるのか
- ・定期通院等、単発利用が来年度も可能か
- ・勤務時間変動時の延長料金の扱いは？
- ・仕事が休みの日のなかよし教室利用可否
- ・終業式等で預かり保育が使えない日の今後の対応は？
- ・延長保育は19時までなのか

③ 行事（曜日・内容・参加のあり方）【5】

- ・行事は土日中心になるのか
- ・土曜開催の可能性（保育参観・行事）
- ・0歳児からでも行事に参加させてほしい
- ・他学年の様子も見られるようにしてほしい
- ・発表会・行事の実施形態は？

④ 認定こども園制度・入園区分・園の体制【4】

- ・2歳児での入園が
保育園扱いか幼稚園扱いかわからない
- ・あさひ幼稚園から園名が変わるのか

⑤ 給食・お弁当・食事内容【3】

- ・お弁当は完全廃止になるのか
- ・給食の献立内容が知りたい
- ・食材の大きさ・形などが知りたい

⑥ 生活面（午睡・登降園・混雑）【2】

- ・長期休み中のお昼寝は全員あるのか
- ・朝の登園時間帯の混雑状況はどうか

⑦ ICT・運用ルール（タイムカード等）【1】

- ・タイムカード導入時、課外教室の打刻タイミングは？

⑧ その他【1】

- ・卒園予定のため特に意見なし

設問 7. 園の周辺で、通園や散歩の際に危険だと感じる箇所や、不審者情報など、子どもたちの安全を守るうえでお気づきの点がありましたらお知らせください。

① 特に意見・要望なし【15】

・「特にありません」「なし」「無いです」「都度伝えたい」等

② 園周辺道路・交差点の交通安全【9】

- ・園門を出てすぐの見通しが悪い（ミラー設置希望）
- ・県道・主要道路の交通量が多く横断が不安
- ・特定交差点（歯科前・郵便局付近・ローソン～ターザン付近）での危険
- ・朝の時間帯に車のスピードが出ていて怖い
- ・小学校下校と園お迎え時間が重なり危険

③ 送迎時の車の動き・一方通行ルール【6】

- ・一方通行が守られていない
- ・右折車が多く出入りしづらい
- ・路上駐車が多く危険
- ・道幅が狭く、車と歩行者の距離が近い

④ 園敷地内・ターザン広場の安全【4】

- ・ターザン広場の地面の凸凹
- ・園舎とターザン広場間のフェンス設置希望
- ・出入口での子どもの飛び出しへの不安
- ・必ず手をつないでほしいという要望

⑤ 歩行時・防犯面の心配【2】

- ・歩きコース中に歩きタバコの人がいる
- ・不審者ではないが、周囲の大人の行動が気になる

⑥ 周辺環境・地域への要望（園外）【3】

- ・近隣公園が整備されると散歩で使いやすい
- ・小学校前での路上修理・駐車が通行の妨げ
- ・地域での子どもの危険な自転車走行（ノーヘル・スピードの出しすぎ）への不安

設問8. その他、ご意見ご感想などあればお知らせください。

① 先生方・園全体への感謝・信頼【26】

- ・先生方が一人ひとりに丁寧に向き合っている
- ・子どもが園を好きになり、安心して通えている
- ・行き渋りや不安を乗り越えられたことへの感謝
- ・担任だけでなく、園全体で見守っている安心感
- ・保護者自身の関わり方にも良い影響があった

連休などお休みの日が続くと、先生に会いたいなぁ～、先生だいすきってお手紙書きたい！とよく話しています

② 行事・園生活への肯定的な評価【6】

- ・運動会・発表会など行事が充実している
- ・クラスごとの行事参観が見やすい
- ・日々の園生活や制作物、出来事の共有が嬉しい
- ・子どもから話を聞くのが楽しんでいる

行事はクラスごとに見る事ができ、とても効率が良いし、とても見やすく感じました

日々の出来事、成長など伝えて下さり感謝です

③ 行事のあり方・今後への要望【3】

- ・行事縮小は理解するが、大きな舞台（文化会館等）での発表会がないのは寂しい
- ・卒園アルバムの写真の種類を増やしてほしい
（難しければ、スライドショー等で見られる機会があると嬉しい）

④ 感染症・学級閉鎖・休園時の情報共有【4】

- ・学級閉鎖・休園の連絡をもう少し早めに知りたい
- ・前日までに決定、または「可能性」の事前共有があると助かる
- ・インフルエンザ・嘔吐症状など流行状況をもう少し知りたい

来年度は保育体制が充実する一方で、先生方の負担が増えることを懸念しています。
どうか、あさひ幼稚園の良さ素晴らしさが失われず、保護者も一緒に歩める年となればと思います。

⑤ 施設・環境に関する小さな気づき【2】

- ・ターザン広場（駐車場スペース）の地面の凹凸が少し危ない
- ・駐車時の安全面への配慮希望

⑥ 保育内容・文化的活動への評価・継続希望【2】

- ・餅つきなど、日本文化に触れる活動はとても有意義
- ・食育活動は今後もぜひ続けてほしい

学級閉鎖のお知らせは
もう少し早くしてもらえると助かる

まとめ

【2学期の園生活について】

日々の園生活に加え、運動会や発表会など、子どもたちの大きな成長を実感できる機会の多かった2学期でした。保護者の皆さまからも、さまざまな場面で我が子の成長を感じていただけた様子うかがえ、私たちも大変うれしく思っています。

各学年において、集団生活の中で遊びを通した学びを積み重ねる中で、子どもたちは心（挑戦する意欲や思いやりなどの非認知能力）や体（表現力、手先の器用さ、運動能力）が大きく育ち、それが保護者の皆さまの「うれしい驚き」につながったというご意見が多く寄せられました。3学期もさまざまな体験や経験を通して、子どもたちの育ちを支えていきたいと考えています。

【保護者との情報共有について】

どのような方法であれば子どもたちの様子や園の保育をより分かりやすくお伝えできるのか、職員全員で試行錯誤しながらお便りやInstagramの発信に取り組んでいます。今後は投稿回数にとらわれるのではなく、より伝わる写真や動画などで、内容の充実を大切にしていきます。

まとめ

【こども園移行について】

「特にない」というご意見が多く、一定程度ご理解いただいていることに安心しました。一方で、来年度の運営面についてはいくつかご質問もいただいています。改めて詳細をお知らせする機会が必要だと考え、こども園移行に関しての詳しいお知らせを後日（1月末頃）コドモンで配信します。今回のご質問への回答、前回（夏）よりも具体的にお伝えできる内容、数点の変更点等ありますのでご一読ください。

【園周辺の安全確保について】

園周辺の道路状況やマナーについてご意見をいただきました。園で対応できること、行政に働きかける必要があることを整理し、必要なことは行政等に働きかけていきます。

【その他】

先生や園に対する多くの温かい評価や感謝の言葉をいただき、誠にありがとうございます。いただいたご意見を今後の保育活動の参考とし、「子ども一人ひとりが輝ける園」を目指して、職員一同これからも取り組んでまいります。

令和8年1月 あさひ幼稚園